

平成22年度 【 学園研究費助成金 】 研究成果報告書

学部名 生活科学部

フリガナ カノ ノエ
氏名 川野 紀江

研究期間 平成22年度

研究課題名 児童の安全に着目した日本の小学校施設の計画に関する研究

研究組織

	氏名	学部	職位
研究代表者	川野紀江	生活科学部	助教
研究分担者			
研究分担者			

1. 本研究開始の背景や目的等

少子高齢化や治安の悪化といった小学校をとりまく社会情勢・周辺地域環境の変化や、学校に求められる機能の変化に対応可能な、児童の(動的)安全を確保する(安全を守る)小学校施設の計画手法を検討する必要がある。

本研究では、①建築空間に求められる防犯手法を、防犯環境設計の概念に基づき整理する ②境界線と領域に着目して防犯手法を整理することにより、建物用途別に必要とされる防犯性能を示した上で、小学校施設に必要とされる防犯性能の特徴を明らかにする ③②の成果を踏まえ、実際の日本の小学校における安全管理の取り組みや課題を、共通点・個別の事象とに分類し明らかにする。

2. 研究方法等

- ① 建築空間に求められる防犯手法の整理：防犯環境設計の概念による4つ分類に基づき、建築空間に求められる防犯手法の整理を行う。(文献調査)
- ② ①の防犯手法を「領域」、「境界線」毎に整理する。また、「小学校」と比較する用途を「オフィスビル」、「店舗・金融」、「集合住宅」、「戸建住宅」とする。
- ③ 名古屋市立小学校のうち、校舎棟配置、児童数、立地条件等を考慮し、5校を事例対象として選定する。各小学校の安全管理の取り組み・防犯性能について、学校長もしくは教頭へのインタビュー調査、及び、実地調査を行う。

3. 研究成果の概要

本研究では、まず、建物に必要とされる防犯手法を抽出し、防犯環境設計の4分類に基づき整理した。「自然監視性の確保」については、死角の排除や見通しの確保などの、主として建築計画上の限られた手法しか存在しないことが確認された。

次に、建物用途別に必要とされる防犯性能を境界線と領域に着目して整理し、小学校施設に必要とされる防犯性能の特徴を明らかにした。小学校施設は他の建物用途と異なり、敷地境界線での防犯手法が最も必要とされており、そのうちの半分以上は装置や部材による「接近の制御」であった。

上記の成果を踏まえ、敷地境界線、敷地内・建物外部、建物境界線における、事例小学校の安全管理の取り組みや課題を、共通点・個別の事象とに分類し明らかにした。複数の事例校に共通する防犯上の課題は以下のとおりである。

【児童と来客の動線分離】B・C・D 小学校では、来客の動線と児童の登下校の動線が同じ、もしくは、隣接していた。動線分離が困難である理由は、学区・学校の敷地が広く児童の利便性を考慮して来客の門も登下校に利用している(C・D)、敷地に高低差があり、門の設置箇所が限定されている(B)だった。登下校時、教員による立会い等は行われているが、来客の動線を柵で区分するなどの対策も考えられる。

【玄関付近に受付がない】すべての事例校で、敷地境界線、もしくは、玄関にインターフォンが設置されているが、玄関付近に受付がある小学校はなかった。特に、A小学校以外の、玄関にインターフォンがない事例では、一旦、不審者が敷地内に入った後、防犯カメラで不審な行動に気づかない場合は、玄関から校舎の児童の活動スペースに入り込んでしまうことが可能である。玄関隣接の校長室内等から玄関が見通せるようにするなど、玄関付近への受付機能の設置が必要である。

【放課後の門の開錠】正課中も正門以外に開錠している門があるのはC小学校のみだったが、A小学校以外では放課後に開錠している門があった。これは、登下校等の門にオートロック機能がないことが一因である。部活動等による児童の帰宅時間がまちまちのため、開錠したままになっていると考えられるが、正課時間中にと比べると、放課後は不審者が侵入しやすい環境になっている。

今後は、防犯訓練、安全点検、関連組織との情報交換、周辺地域との連携といったソフト面からの安全への取り組みを含めた、総合的な防犯対策について研究を展開したいと考えている。

4. キーワード

①小学校施設	②安全管理	③防犯性能	④境界
⑤領域	⑥	⑦	⑧

5. 研究成果及び今後の展望 (公開した研究成果、今後の研究成果公開予定・方法等について記載すること。既に公開したものについては次の通り記載すること。著書は、著者名、書名、頁数、発行年月日、出版社名を記載。論文は、著者名、題名、掲載誌名、発行年、巻・号・頁を記載。学会発表は発表者名、発表標題、学会名、発表年月日を記載。著者名、発表者名が多い場合には主な者を記載し、他〇名等で省略可。発表数が多い場合には代表的なもののみ数件を記載。)

こども環境学会 審査付論文投稿中(現在審査中)

川野紀江・村上心「小学校施設の防犯性能に関する研究 ― 境界・領域に着目した安全管理の取り組みと課題 ―」